



芸術文化振興基金

# 燦 san

能楽 喜多流

第九回 燦ノ会

仕舞

笠ノ段

大島 輝久

笛ノ段

佐々木 多門

狂言

月見座頭

山本 東次郎

能

山姥

友枝 真也

2016年10月9日(日)午後2時開演  
十四世喜多六平太記念能楽堂

東京都品川区上大崎 4-6-9 電話 03-3491-8813

S席 ¥6,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥3,000 / 二階自由席 ¥2,000

主催 燦ノ会 <http://www.sannokai.net/>

佐々木 多門 大島 輝久 友枝 真也

# 九

解説  
山姥の思想と信仰

石井 倫子

笠ノ段  
笹ノ段

大島 輝久  
佐々木 多門

月見座頭

シテ(座頭)  
アド(上京の男)  
山本 東次郎  
山本 則俊

山姥

前シテ・里女  
後シテ・山姥  
シテ連・遊女  
ワキ・遊女従者  
ワキ連・従者  
ワキ連・従者  
ワキ連・従者  
ワキ連・従者  
間狂言・境川の里人  
大鼓  
小鼓  
笛  
太鼓  
後見

友枝 真也  
谷 友矩  
工藤 和哉  
大日方 寛  
野口 琢弘  
山本 則孝  
大倉 慶乃助  
鶴澤 洋太郎  
一噌 隆之  
林 雄一郎  
塩津 哲生  
大島 輝久

佐々木 多門  
狩野 了一  
中村 邦生  
友枝 昭世  
長島 茂

金子 敬一郎

笠ノ段・笹ノ段(かさのだん・ささのだん)それぞれ能「昔刈」「百萬」の一部分を仕舞にしたものです。笠、笹を手に舞うところからこの名があります。どちらも遊狂的要素が高く、巧みな言葉遣いも聴きどころです。

月見座頭(つきみざとう)

八月十五夜の名月の夜、一人の座頭が月を見ることはできなくとも虫の音を楽しもうと言って、野辺に出かけます。すると月見に来た男と出会い、二人は和歌を詠みあい、謡い舞って良い気分のまま別れますが……。

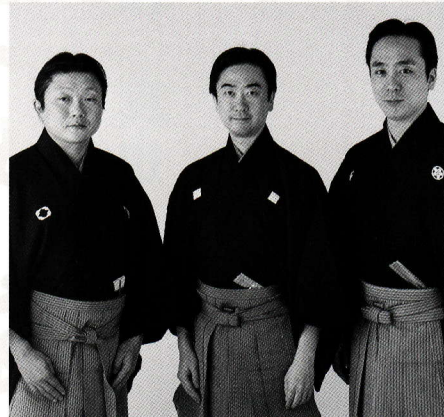
中秋の名月の下、和歌や謡の言葉によって秋の風情を表す様子は実に見応え、聴き応えのあるものです。またそれに続くエンディングについては誰もが考えさせられることでしょう。

山姥(やまんば)

山姥が山廻りする曲舞を作って都で評判を得た遊女が善光寺へと詣でる山中で、真正の山姥と出会います。山姥は遊女に山姥の曲舞を所望しつつ、そして自らの行う深山幽谷での山廻りを再現し、山姥の存在を都へ伝えてくれるよう言い残し再び山中へと姿を消して行きます。山姥の存在、そして山廻りをするという伝説を題材に、人間、自然、そして悟りとは何かという、宇宙観、宗教観を問いかけている、広大なテーマを持つ能です。また後半での漢語と和語と織り交ぜた荘重な詩句と緩急を織り交ぜた舞はこの曲独特の緊張感を生み出しています。

講師プロフィール

石井 倫子(いしい ともこ)  
日本女子大学文学部教授。博士(文学)。1995年東京大学大学院人文社会科学系研究科国語国文学専攻博士課程単位取得退学。専門は中世文学、特に文化史的視点から室町時代の能を研究している。著書に「能・狂言の基礎知識」(角川学芸出版、2009)等。



燦ノ会とは

「燦・産・三」我々三人は、能楽喜多流の同期として歩んでおります。会を立ち上げ、ともに目指すものは今この時に研鑽し合い、個々としても、会としても「燦」の輝きを放つこと。そこから「産」につながっていくこと。意義ある活動の場とするべく「三」の力を合わせてまいります。

大島 輝久(右)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1976年、福山生。喜多流職分大島政允の長男。能大島家五代目。3歳のとき仕舞「狸々」にて初舞台。祖父久見、父に師事。喜多流宗家内弟子を経て現在、喜多流職分塩津哲生に師事。2003年「狸々乱」、2010年「道成寺」、2013年「石橋(赤獅子)」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

佐々木 多門(中)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1972年生。喜多流職分佐々木宗生の長男。3歳のとき「鞍馬天狗」の花見役に初舞台。喜多流宗家内弟子を経て現在、喜多流職分塩津哲生に師事。ゆかりのある平泉・中尊寺能舞台にて、2001年「狸々乱」、2008年「道成寺」、2011年「石橋」一回燦ノ会に於いて「石橋」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

友枝 真也(左)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1969年生。東京生。喜多流職分故友枝喜久夫の孫。3歳のとき仕舞「月宮殿」にて初舞台。喜多流15世宗家故喜多実に入門。喜多流宗家内弟子を経て現在、友枝昭世、塩津哲生に師事。2004年「狸々乱」、2008年「道成寺」、2011年「石橋(赤獅子)」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

お知らせ  
切符のご購入、ならびに公演のお問合せはホームページから、またはお電話で喜多能楽堂までお願いいたします。●燦ノ会ホームページ <http://www.sannokai.net/>

予約開始 2016年8月8日(月) 午前10時～

チケットのご案内

S席 6,000円  
A席 4,000円  
B席 3,000円  
二階自由席 2,000円

※病气その他やむをえない事情で出演者が変更になることがあります。  
※許可なき撮影、録音はお断りいたします。  
上演の妨げになる携帯電話、アラーム付時計などの電源はお切りください。  
※公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの払い戻し、変更、再発行はいたしません。

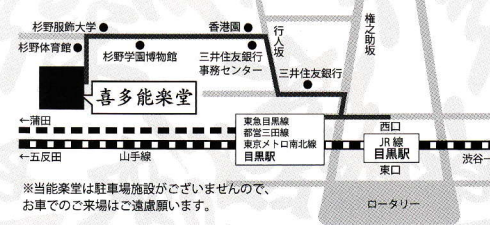


お申込み・お問合せ

公益財団法人 十四世六平太記念財団  
十四世喜多六平太記念能楽堂  
〒141-0021 東京都品川区上大崎 4-6-9  
TEL: 03-3491-8813

交通案内

JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分



予告 第10回 燦ノ会 2017年6月3日(土) 午後2時開演

能 歌 占 大島 輝久 能 葵 上 友枝 真也